



例会/毎週水曜日 12:45~ 例会場/勇屋会館 事務所/安曇野市豊科 4312-6 奥村ビル2F

TEL0263 (73) 2901 FAX0263 (72) 3181 E-mail azumirc@poppy.ocn.ne.jp

会長 中村 忠 幹事 小穴 実

2019~2020 年度 R. Iテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

R. I会長 マーク・ダニエル・マローニー

クラブ標語:「It is much More Important how to be good, rather than how to do good」

~12 月は疾病予防と治療月間です~



★ 配布 ・幹事報告 15 号

★ゲスト

あづみ野おなかまキッチン代表 玉村昌代 様

★ 会長挨拶 [中村会長]

ロータリーの友 12 月号の縦書き表紙に載っていた「福島喜三次」のことで調べていましたら「日本ロータリーの曙」という出版物を見つけました。

この本は、田中毅さんという尼崎西 RC 方が「源流の会」という、ロータリー及びその関連資料をデジタル化して保存し、これらの資料をインターネットを通じて会員に提供することをしている組織のようです。ロータリー100 周年というので、今日はロータリー勉強会でもありますし、ご紹介したいと思います。

ご挨拶「源流の会」会長 田中 毅

ロータリアンに正しい奉仕理念を理解していただくための情報伝達媒体として、1999 年 5 月に個人的サイト「ロータリーの源流」を開設、その後、2010 年 5 月より「源流の会」と名称変更をして、運営形態も 会員制度に改め収録内容も、内外の原著を中心に大幅に増やしました。お蔭様で現在は収録アイテム 48,000 件、2013 年度より「ロータリアンの広場」と称する、



多くの会員の方からの貴重なご意見を頂くコーナーを、更に 2018 年度より田中 PDG が蒐集した個人的資料を収録した「炉辺亭」を設けました。

兎角、直接的な効果を求めて、対社会的な奉仕活動のみに走りがちな昨今ですが、間違った商習慣が横行していた 20 世紀初頭に、経営学という学問に基づいた奉仕理念を提唱して、多くのロータリアンに恩恵を与えた、アーサー・フレデリック・シェルドンの偉業に敬意を払うと共に、その真実を未来に伝えていく必要性を強く感じながら、「源流の会」の運営を図っています。

奉仕理念という原理原則を完全に理解して、初めて、対社会的奉仕活動の実践が結実することを忘れてはなりません。奉仕理念を未来に繋げて、ロータリーの奉仕理念を堅持し、デジタル化した貴重なロータリーの文献を永遠に保存し活用するために、「源流の会アーカイブス」をご後援頂きますようお願い申し上げます。

★ 幹事報告 [小穴幹事]



別紙参照

◇出席

会員総数 27 名 出席免除会員数 3 名	
本日の出席率	前々回(11 月 20 日修正出席率)
出席者：10 名	欠席者：13 名
欠席者：14 名	メーキャップ：10 名
出席率：41.66%	出席率：91.66%

◇ニコニコ BOX

場々：玉村様をお迎えして。

濱：中村哲さんのテロ、誠に残念です。南農で直接お話しした事を思い出します。

井口：よろしくお願いします。

岩波：本年度最後の通常例会です。お疲れ様でした。

笠原：早退

丸山（慶）：勉強会よろしくお願いします。

中村：12 月クリスマス家族例会を残して、最後の例会となりました。1 年間ありがとうございました。

小穴：本日友人ご母堂様の葬儀のため早退いたします。

高木：孫たちがクリスマスを期待しています。

[15,000 円]

今年度ニコニコBOX計 318,800 円

★ロータリー勉強会 丸山慶四郎会員

